

全道町村議会 議員研修会

7月2日、北海道町村議会議長会主催の「全道町村議会議員研修会」が札幌市のコンベンションセンターで開催され、奥尻町議会から議員7名が参加しました。

全道各町村から多くの議会議員が参集したこの研修会には、テレビでも活躍する気象予報士の森朗氏による「札幌が東京より暑くなる〜加速する気候変動〜」と題した講演と、元衆議院議長の大島理森氏による「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」と題する講演がそれぞれ行われ、参加した議員は真剣に耳を傾けていました。

また、議員研修会前日の7月1日には、行政視察として、苫小牧市のサーモン加工大手「王子サーモン株式会社・北海道工場」へ視

察に訪れ、養殖から加工の工程、課題など様々な分野を見聞し、視察した議員は熱心に今後の奥尻町でのサーモン養殖へ向けての知識や参考としていました。



全道町村議会議員研修会



王子サーモン北海道工場視察



議会広報研修会



研修会後の広報編集特別委員会

議会広報研修会 〜議会広報の編集学ぶ〜

8月20日、北海道町村議会議長会主催の「議会広報研修会」が札幌市のポールスター札幌で開催され、奥尻町議会から広報編集特別委員である3名の議員が参加しました。

一般社団法人自治体広報広聴研究所の代表理事・金井茂樹氏から「読者に読まれる議会報の企画と編集」と題した講演等が行われ、読者が興味を持つ紙面作りや、各町村の議会だよりを例に細かなアドバイスを受け、今後の紙面づくりの参考としていました。

総務産業 常任委員会

8月16日に開催した「総務産業常任委員会」の概要についてお知らせします。

8月16日

住民課

令和5年度及び令和6年7月末までの町税等の収納状況について説明がありました。

令和5年度の現年分の収納状況は、ほぼ100%となっており、滞納分についても、分納誓約書を交わしており、人数も前年度から6名減の15名となっている。給与の差押えや不能欠損処理により、滞納分の整理を進め、滞納整理機構への引渡し者がなしとなったとの報告がありました。

委員からは、固定資産税

の滞納件数が多い理由や滞納整理機構の負担金について質問があり、固定資産税については、使用していない建物の解体費用が多額になり、解体したくてもできない現状であることや、滞納整理機構への引渡しが無くて、負担金は発生すると回答がありました。

産業振興課

令和2年に被災した奥尻町製氷貯氷冷凍冷蔵施設の災害復旧状況について説明がありました。

建物共済金を充てて完全復旧をすると、多額の町費の持ち出しが必要な事、指定管理者も完全復旧は望んでいない点から、応急復旧の対応に留めるとの説明がありました。

委員からは、建物共済金が復旧費用を十分賄えないことから、見直しが必要ではないかなどの意見が出されました。